

平成29年秋田県大雨災害に伴う秋田市ボランティアセンター活動実績

平成29年10月19日
秋田市社会福祉協議会

【被害状況】

	区分	住家被害（棟）	内訳
平成29年7月22日からの大雨による被害	床上浸水	154	雄和、下浜桂根、広面、大住、仁井田、河辺 ほか
	床下浸水	357	河辺 ほか
平成29年8月24日からの大雨による被害	床上浸水	9	太平2、広面5、河辺2
	床下浸水	43	太平 ほか

【これまでの動き】

7月23日	避難勧告地域に居住する職員への状況確認
7月24日	行政と災害対応について協議
7月25日	ボランティア募集を開始 被災地域の現地調査を開始
7月26日	ボランティア活動を開始
7月28日	秋田市から被災地域の情報提供あり
7月29日	雄和に「ボランティア現地センター」を開設（～7月30日）
8月1日	各地区社協および各地区民児協あてに地区内の見守り活動の強化およびニーズ把握について協力依頼
8月16日～	ボランティアの協力を得て被災世帯へ粗品（洗剤、ティッシュ、軍手、ゴミ袋など）を持参し戸別訪問（ニーズ調査）を実施。（約500世帯）
10月19日	ボランティア活動 終了

【秋田市ボランティアセンターの活動期間】

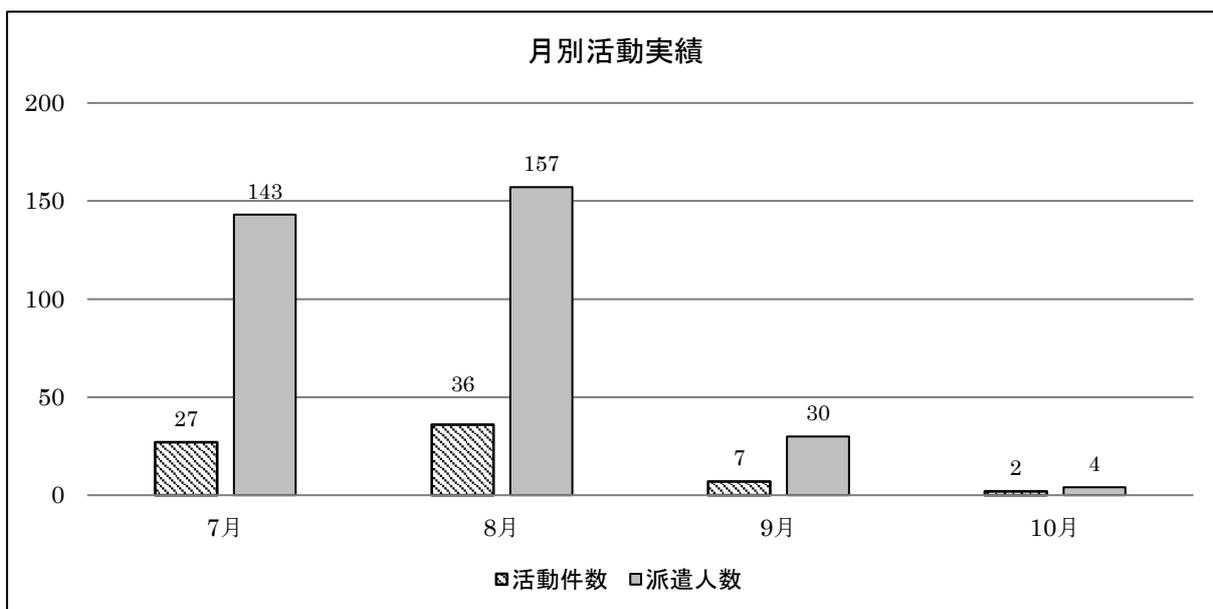
平成 29 年 7 月 26 日～平成 29 年 10 月 19 日

【依頼および派遣実績】

ボランティア依頼件数（延）	85 件	対応 72 件、キャンセル 13 件
派遣人数（延）	334 人	団体 188 人、個人 130 人、職員 16 人
男性	265 人	(79.3%)
女性	69 人	(20.7%)

【月別活動実績】

	7 月	8 月	9 月	10 月	計
活動件数（延）	27 件	36 件	7 件	2 件	72 件
派遣人数（延）	143 人	157 人	30 人	4 人	334 人

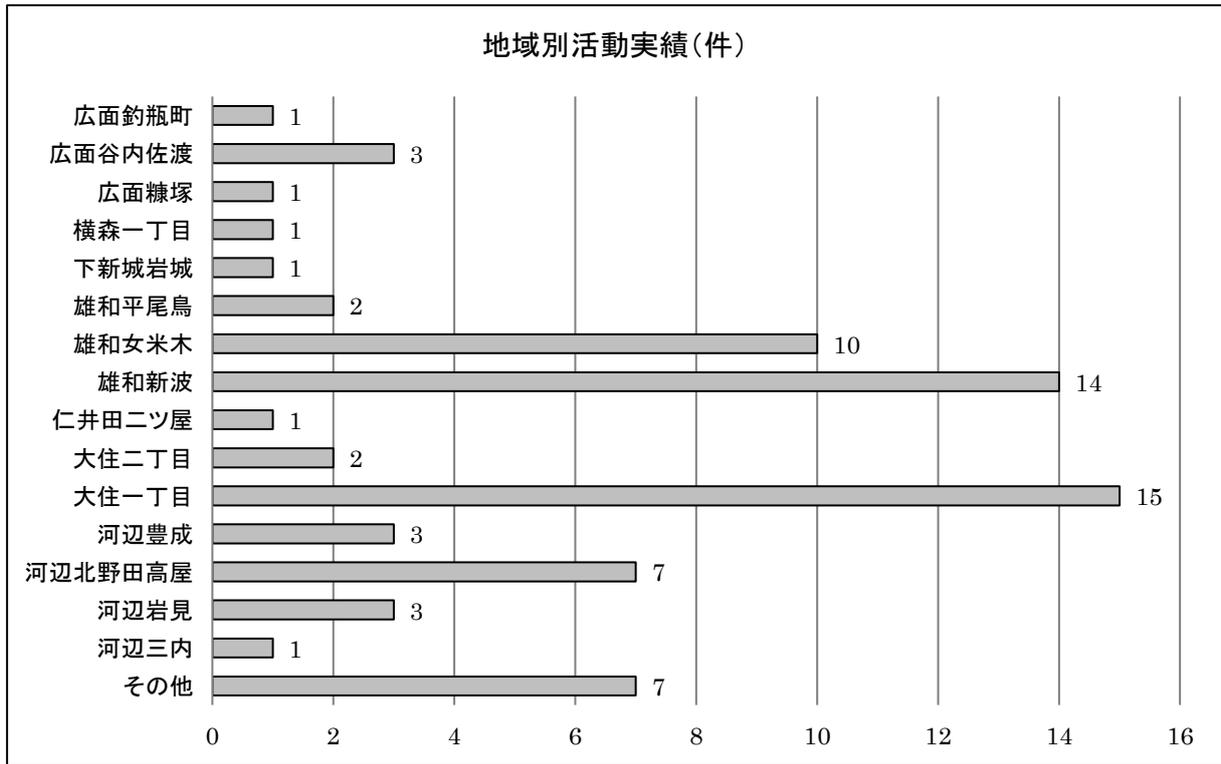


【地域別活動実績】

地 域	広 面	横 森	下 新 城	雄 和	仁 井 田	大 住	河 辺	そ の 他
活動件数（延）	5	1	1	26	1	17	14	7

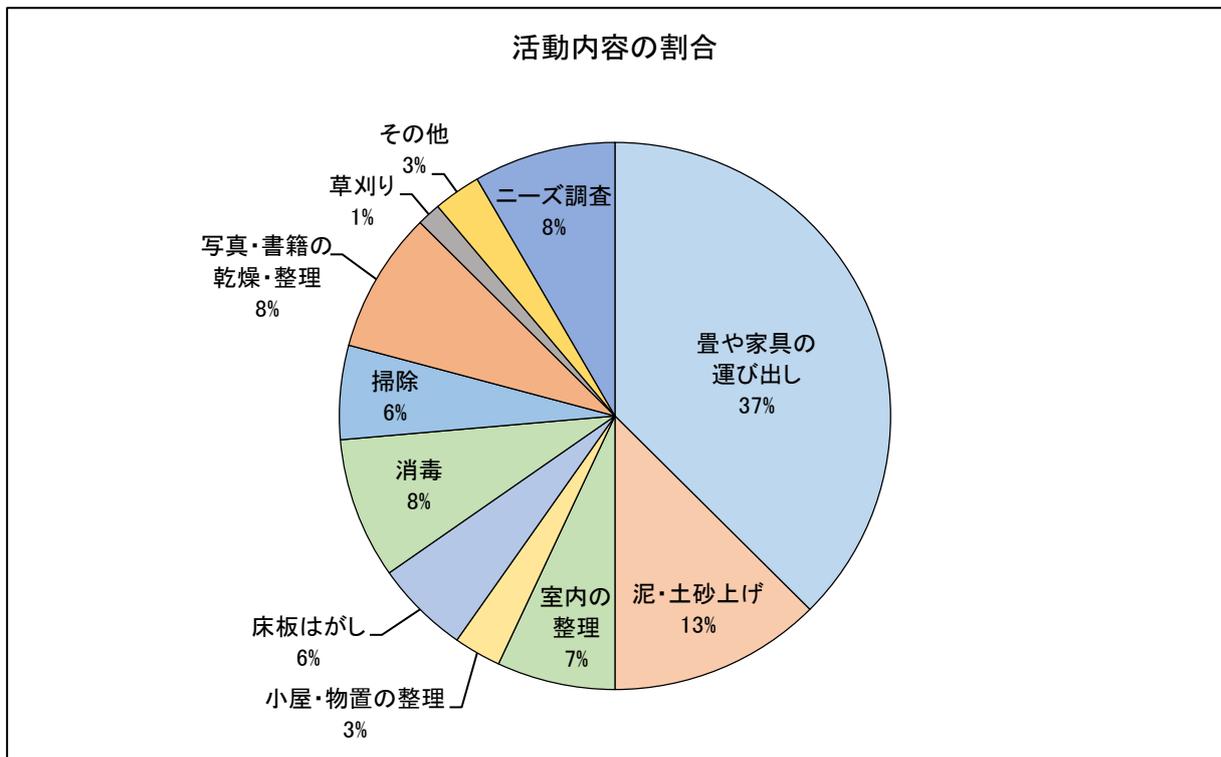
※「その他」は、ニーズ調査など広範囲あるいは地域を限定せずに行った活動の件数。

【地域別活動実績（詳細）】



【活動内容の実績】

畳・家具の運び出し、泥・土砂上げ・室内の整理、小屋・物置の整理、床板はがし、泥出し、消毒（家具・床板・床下）、掃除、写真・書籍の乾燥・整理、草刈り、ニーズ調査など



【参加団体】 16団体 延べ188人

真如苑 SeRv、秋田市役所野球部、国際教養大学、あおぞらこども園、パドラーズ、秋田市役所フェンシング部、秋田ノーザンブレッツ、北都銀行、中央地区老人福祉総合エリア、秋田青年会議所、石油資源開発、日赤看護大学、建設業協会、秋田県曹洞宗青年会、国際石油開発帝石、雄和福祉会

【参加個人】 延べ130人

【寄付物品】

品名	数量	提供者
タオル他	—	個人
洗濯機・布団他	—	個人
布団他	—	個人
タオル・土のう袋	—	岐阜県中津川市
ゴーグル	—	秋田ノーザンブレッツ
タオル	250枚	天理教
軍手	200ダース	ミドリ安全
サプリメント	2箱	〃
米（つや姫 5kg）	20袋	秋田ケーブルテレビ
リポビタミンD	100本	（株）とみや

【その他】

- 北秋田市社協より作業用資材（スコップ、バケツ、ブルーシート他）の提供あり
- 県共同募金会より「活動拠点事務所支援資金」として約66万円の支援
- 近隣市町村社協および県社協から応援職員の派遣（7月29日～7月30日）
由利本荘市（高橋、庄司）、五城目町（小玉、加藤）、八郎潟町（相馬、小林）、潟上市（西村、鎌田）、県社協（佐々木、加美山、目黒、相場） 計12名
- 災害ボランティア活動支援プロジェクト会議（支援P）からスタッフ派遣2名（千川原、千明）
- 防災科学技術研究所（つくば市）から浸水マップおよびニーズ管理ソフトの提供あり
- コープフードバンクおよびフードバンクあきたから飲料水提供の情報あり
- 静岡大学から携帯電話（au）の無償提供の情報あり